

各 位

会 社 名 オンキヨー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 大舘宗徳
(J A S D A Q ・ コード 6 6 2 8)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 代表取締役副社長 中野 宏
電 話 0 6 - 6 2 2 6 - 7 3 4 3

ティアック株式会社との資本提携の一部変更に関するお知らせ

当社は、ティアック株式会社（以下、「ティアック」といいます。）との資本提携の一部変更（以下、「本資本提携変更」といいます。）を決定し、平成 24 年 1 月 20 日付で締結した「資本・業務提携契約」の一部変更に関する確認書を平成 26 年 3 月 26 日付でティアックと締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本資本提携変更の理由

当社とティアックは、平成 24 年 1 月 20 日に資本・業務提携契約（以下、「本資本・業務提携」といいます。）を締結し、相互に相手方の株式を所有するとともに、それぞれのブランド力、販売力、技術力、生産力を持ち寄り、相互に補完を行うことで、両社の販売拡大、製品付加価値の向上、製品競争力の強化や新市場の開拓などにより、安定した業績の実現を目指しております。

本資本・業務提携における進捗内容につきましては、「ティアック株式会社との資本・業務提携の経過に関するお知らせ」にて半期ごとに定期的に公表しておりますとおり、販売、設計、購買、生産、物流、情報システムの各分野において両社協業が順調に進行しております。また、当社と資本・業務提携関係にある Gibson Brands, Inc.（以下、「ギブソン」といいます。）は、ティアックとも平成 25 年 3 月 29 日付にて資本・業務提携契約を締結し、その後ティアックの親会社となったことにより、当社、ティアック、ギブソンの 3 社における協業体制も推進しております。

両社を取り巻く事業環境が激しく変化する中、本資本・業務提携から 2 年が経過し、今後の資本・業務提携関係について協議を行い、業務提携面につきましては強固な協業体制が確立しているとの認識のもと、資本面について見直しを行ってまいりました。そしてこのたび、当社、ティアック両社の資産効率化と財務体質強化を図ることを目的として、相互に所有する相手方の株式の所有割合を変更することを両社で合意いたしました。それにともない、ティアックが所有する当社株式の一部を売却することとなりました。

なお、本資本提携変更後も両社は引き続き相手方の株式を所有いたしますので、資本・業務提携は今後も継続し、両社でさらなる協業を強化し業績拡大を目指してまいります。

2. ティアックが所有する当社株式の所有割合の変更

ティアックが所有する当社株式 5,833,300 株（発行済株式総数割合 9.42%：平成 25 年 9 月 30 日現在）のうち、5,200,000 株（同 8.40%）をティアック親会社であるギブソンに売却する予定です。

ティアック所有株式売却の詳細につきましては、ティアックが本日付公表の「当社所有株式の一部売却及び特別利益の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 日程

確認書締結日 平成 26 年 3 月 26 日

4. 今後の見通し

ティアックの当社株式売却による、平成 26 年 3 月期連結決算への影響はありません。

以 上